お問い合わせ先

●お買い上げいただきました弊社製品について消耗品のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。

●故障・保守サービスのお問い合わせは最寄りのサービス実施店にご連絡ください。

●転居の際は、販売店またはサービス実施店にご相談ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

消耗品のご注文・故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL：
FAX：
担　当：
お求めになった販売店の電話番号、担当者名を記入してください。

製造販売元

KREO クレオ工業株式会社

〒411-0917
静岡県駿東郡清水町徳倉2330-82
Tel：055-933-5566 Fax：055-933-6789

2008年４月10日（第２版）

AQUA BALANCE

取扱説明書

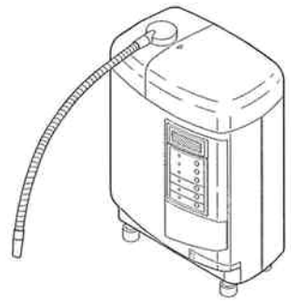
1 Way タイプ

アルカリイオン水・酸性水 生成器

アクアバランス

AB-6000-I

oneway type



お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくために、設置前およびご使用前にこの説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

クレオ工業株式会社

－目　次－

安全上のご注意…… 1
　表示マークの説明…… 1
　アルカリ水・酸性水のご利用上の注意…… 2
　電源についてのご注意…… 3
　設置についてのご注意…… 4
　使用する原水についてのご注意…… 5
　ご使用にあたってのご注意…… 5
　お手入れについてのご注意…… 5
本体及び各部の名称…… 6
　本体…… 6
　付属品…… 7
　別売品（消耗品）…… 7
パネルの名称と機能…… 8
　操作パネル・設定パネル…… 8
設置の方法…… 9
　基本的な設置例…… 9
　切替コック取り付け…… 10
　本体の設置…… 12
　ホース接続方法…… 13
ご使用前に…… 16
　電源を入れる…… 16
　浄水フィルター通水洗浄…… 16
ご使用方法…… 18
　水の作り方…… 18
　キッチンタイマー…… 20
　ｐＨ確認方法…… 21
　アルカリイオン水のｐＨ値調整方法…… 22
　グリセロリン酸カルシウム(付属品)の入れ方 …… 23
　クリーニング方法…… 24
浄水フィルターの交換…… 26
　浄水フィルターの交換時期の目安…… 26
　浄水フィルターの交換方法…… 27
機能設定…… 28
　設定方法…… 29
お手入れ方法…… 30
　お手入れの仕方…… 30
　メンテナンス…… 30
　切替コック内の洗浄…… 31
　長期間ご使用にならない場合…… 32
エラーと原因…… 33
故障と判断される前に…… 35
Ｑ＆Ａ…… 37
チェックリスト…… 38
仕様…… 39
アフターサービス…… 40
索引…… 41
お問い合わせ先…… 42

安全上のご注意

表示マークの説明

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』・『注意』に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、よく読み、必ず守ってください。

◆注意表示　（下記のマークの付いている文書は必ずお読みください）

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害や事故を負う可能性、および物的損害※1の発生が想定される内容を示しています。

※1 物的損害とは、家屋・家財・ペットにかかわる拡大損害を示します。

◆禁止表示

マーク	タイトル	意　味
	一般禁止	特定しない、一般的な禁止の通告。
	火気禁止	特定条件において、外部の火気によって製品および付属装置が発火する可能性がある。
	水かけ禁止	水をかけると内部に浸水し、漏電によって感電などの障害がおこる可能性がある。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの障害がおこる可能性がある。

◆指示表示

マーク	タイトル	意　味
	一般指示	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示。
	電源プラグをコンセントから抜け	故障時や落雷の可能性のある場合、電源コンセントから電源プラグを抜く。

アルカリ水・酸性水のご利用上の注意

⚠ 警告　安全のために必ずお守りください。

●医薬品をアルカリ水で飲用しないでください。
●無酸症の方は飲用しないでください。

●以下の項目に該当する方は、アルカリ水を飲用する前に、医師に相談してください。
　・医師の治療を受けている方
　・腎臓に障害のある方
　・身体に異常を感じている方
●腎不全、カリウム排せつ傷害、腎臓疾患の方は飲用しないでください。
●アルカリ水を飲用後、身体に異常を感じた場合は医師または薬剤師に相談してください。
●肌の弱い方やアレルギー体質の方は酸性水を使用する前に医師に相談してください。
●酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかにご使用を中止し、医師に相談してください。

⚠ 注意

●以下のような水は飲用しないでください。体調を損なうことがあります。
　・酸性水・pH（ペーハー）試験液の入った水・フィルター洗浄直後の水
●pH10を越える生成水は直接飲用しないでください。
　直接飲用する場合の適用範囲はpH9.0～10.0です。
●金魚や熱帯魚など、魚類の飼育水として使用しないでください。
●アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しないでください。

●初めて飲用される方は、ｐＨが中性に近いアルカリ水を少量ずつ飲用し、その後、体調に応じてｐＨおよび量を調節してからお飲みください。
　（pH7.5～8.0を目安に飲み始めてください）
●アルカリ水を保存する場合は、必ず密閉したガラス容器で冷蔵庫に入れその日の内にお飲みください。

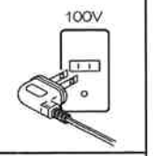
用語解説

原　水：水道水のことです。
浄　水：浄水フィルターを通して、ろ過された水のことです。（電気分解されていません）
生成水：本器で生成されるアルカリ水・酸性水の総称です。

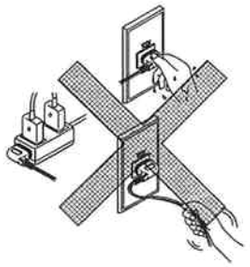
電源についてのご注意

⚠ 警告　安全のために必ずお守りください。

●火災・感電防止の為、定格電圧（ＡＣ１００Ｖ）を必ずご使用ください。



●濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。
　また、お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。
●電源プラグをコンセントに抜き差しする場合は、必ずプラグを持って行ってください。
　直接コードを引っ張るとコードが傷み火災・感電の原因になることがあります。
●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
●タコ足配線はしないでください。他の器具と併用すると、コンセント部が異常発熱し、火災の原因になる恐れがあります。



●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になることがあります。
●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理な曲げ、引っ張り、ねじり、束ね等しないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。
●電源コードをステップル等で固定しないでください。電源コードが破損し、感電・火災の原因になることがあります。
●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合や本器を誤って水中に落とした場合は速やかにご使用を止め、お買い求めの販売店に相談してください。感電・ショート・発火の原因になります。

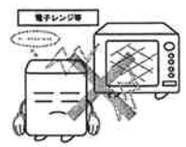
●自身での本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。またその結果生じた事故については、いっさい責任を負いません。

設置についてのご注意

⚠ 注意

●本器は一般のご家庭でご使用ください。

●本器の上に物を載せないでください。
故障または事故の原因になります。
●以下の項目に該当する場所には設置しないでください。
故障または事故の原因になります。

振動・衝撃のある場所	水平でない場所	火を使用している場所、またはその近く	直射日光があたる場所
凍結の恐れがある場所	**湿気やホコリの多い場所**	**浴室や風雨にさらされる場所、または水のかかりやすい場所**	**電子レンジの近く等誤作動の恐れがある場所**
			

●本器を落下させた場合、衝撃による内部故障により感電の原因になりますので、販売店に検査を依頼してください。
●冬季および寒冷地でのご使用の場合、浄水フィルターが凍結することがありますので、ご使用にならない場合は浄水フィルターを取り外し、凍結しないように保管してください。
●本器を壁掛けで使用する場合は、下記に注意して下さい。
・取り付けは販売店に依頼すること
・充分な強度のある壁、または柱を選ぶこと
以上を守らないと、落下による事故の原因になります。

●自身での本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。またその結果生じた事故については、一切責任を負いません。

使用する原水についてのご注意

⚠ 注意　安全のために必ずお守りください。

●水道水以外の水は使用しないでください。体調を損なう原因になります。
本器は水質基準に関する省令(平成１５年厚生労働省令第１０１号)に適合する飲用可能な水を対象としています。
●次のような水は通水しないでください。故障の原因になります。
・濁りのひどい水　・硬度の高い水　・塩分の多い水　・赤さびの多い水

＊硬度50ppmを超える地域でのご使用の場合は、お買い求めの販売店に相談してください。
＊原水とは、本器に供給する水で、水質基準に適合する水道水のことです。

ご使用にあたってのご注意

⚠ 注意

●本器にベンジン、スプレー等の可燃物をかけないでください。故障の原因になります。
●お子さまやお年寄りなどがご使用になる場合は十分な注意を行ってください。
●毎日の使い始めの水は、10～15秒程度通水した後ご使用ください。
●２日間以上ご使用にならなかった場合は、２分間以上通水した後ご使用ください。
●生成水にカビ臭がした場合は販売店にご連絡ください。

●本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
●水の出口を塞がないでください。水漏れまたは故障の原因になります。
●排水ホースを持ち上げたままにしないでください。必ず、排水ホースは本体より下にさげて使用してください。
●40℃以上の温水は使用しないでください。故障の原因になります。

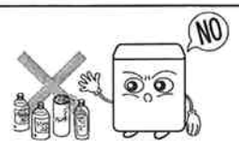
●自身での本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。またその結果生じた事故については、一切責任を負いません。

お手入れについてのご注意

⚠ 注意

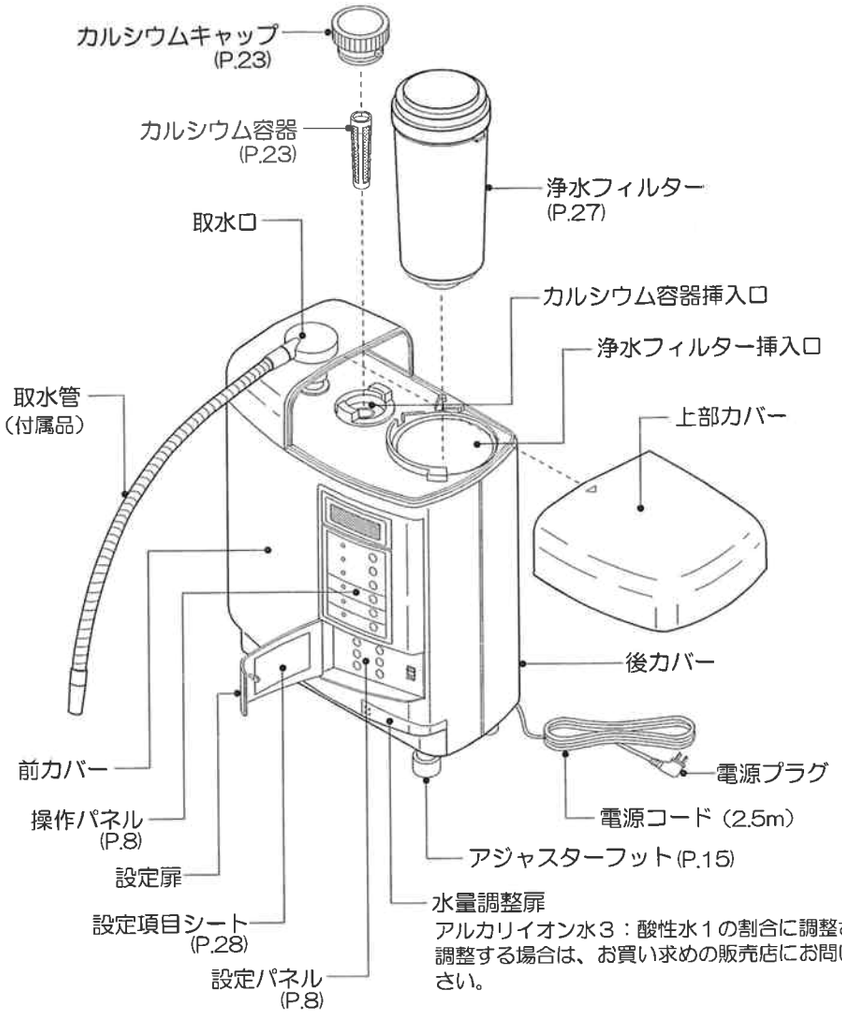
●本器に水をかけたり、洗ったりしないでください。
漏電・感電の原因になります。

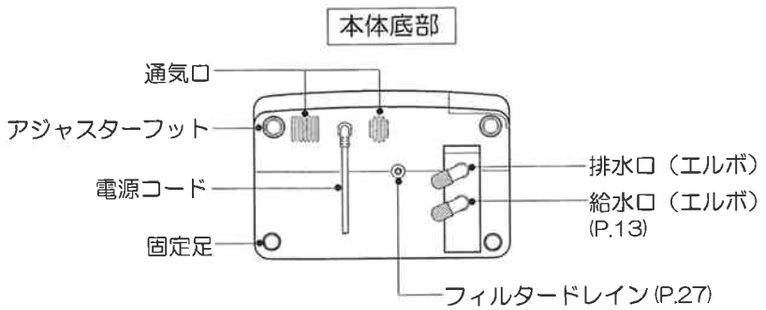
●お手入れの際にベンジン・シンナー・クレンザー・殺虫剤などは使わないでください。
変色、変形、ひび割れなどの原因になります。



本体及び各部の名称

本体

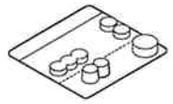




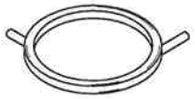
付属品　以下の付属品が全て入っているかご確認ください。

●切替コック
●１ウェイ給水ホース1.5m

●取付用付属品
アタッチメント
（７点セット）

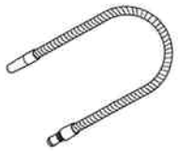


●排水ホース
(グレー：１本)



●ホースバンド
（１個）

●取水管



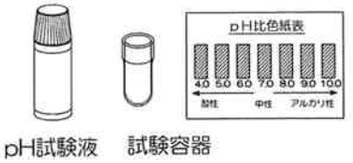
●給水ホース固定用バンドセット
(バンド:2本･ピン:2個)

●ホース固定吸盤

●取付ネジ（２個）

●水量調整金具

●pH試験液セット



pH試験液　試験容器

●グリセロリン酸カルシウム
15g(スプーン付)

スプーン

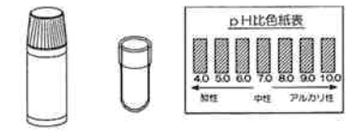
●取扱説明書

●保証書

●浄水フィルター
交換時期シール

別売品（消耗品）　消耗品等のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。

●pH試験液セット

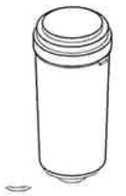


pH試験液　試験容器

●グリセロリン酸カルシウム
15g(スプーン付)

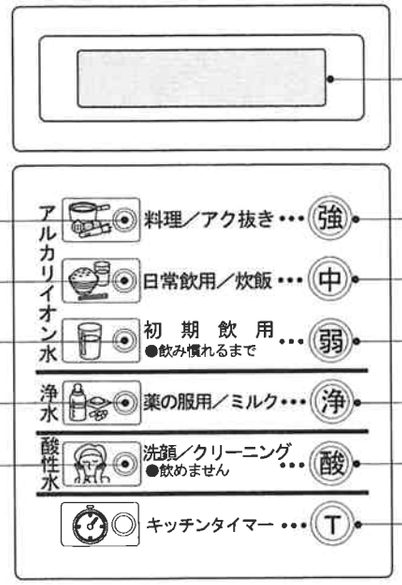
スプーン

●交換用浄水フィルター
EWF-30cpb

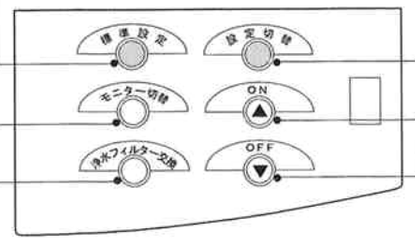


パネルの名称と機能

操作パネル



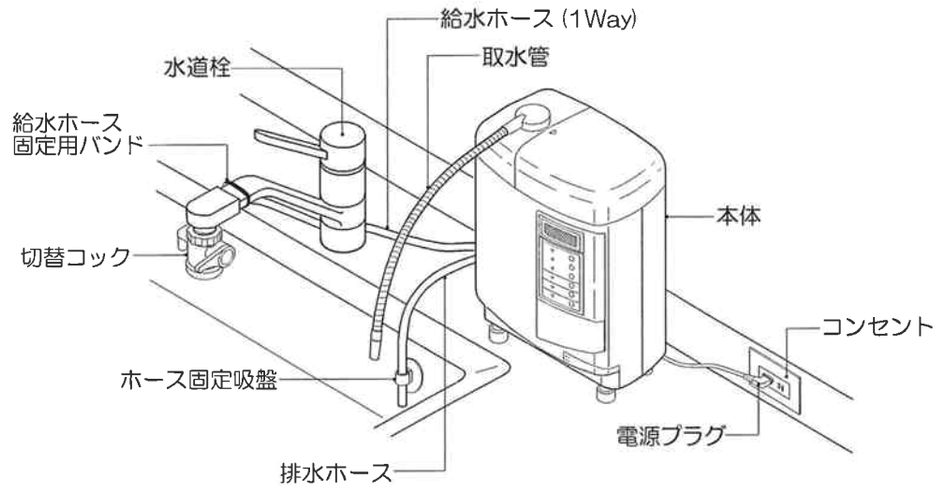
設定パネル



設置の方法

基本的な設置例

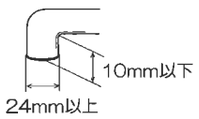
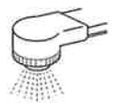
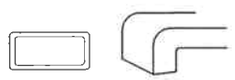
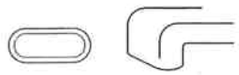
下記の接続図を基本として設置方法を説明します。
なお、下記接続図は実際のものと異なります。実地の状況に合わせて設置場所等をお決めください。



蛇口への取り付けのご注意

注意　取り付けできない蛇口（切替コックを取り付けできない蛇口例です）

●水道栓の蛇口を確認してください。下記の蛇口への取り付けは出来ません。
●蛇口へ、ネジ部品を取り付けの際、ネジ径・ネジピッチ（ネジ山間隔）が合っていないと取付部のネジが破損します。ネジ径・ネジピッチは必ず確認してください。

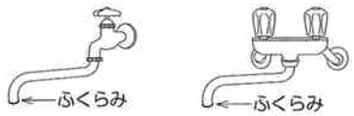
ストレート部分が短い蛇口 	ネジの径・ピッチが違う (付属のアタッチメントと合わない場合) 	シャワー付きノズル 	センサー付き (キャップの取り外し不可)
特殊な蛇口／角型 （洗面台蛇口等） 	特殊な蛇口／丸型 （洗面台蛇口等） 	先端にふくらみがない （別売品のビス止め金具で取り付け可能な場合があります） 	

切替コックの取り付け

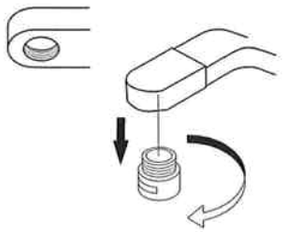
蛇口パイプの形の確認

●取り付ける蛇口のパイプの形を確認し、付属品の切替コックのアタッチメントを用意してください。

＊切替コックは、給水元の水道蛇口によって取付方法が異なります。
＊下図のパイプの形が取り付け可能です。
＊切替コック取付の際には、工具（ペンチ、レンチ等）を使用しないで、手で行ってください。
アタッチメントやキャップなどが破損する場合があります。
＊切替コック、アタッチメントなどの付属品は、引っ越しやリフォームなどで、蛇口の形状が変わった際に必要になりますので、ご使用にならなかったものも大切に保管してください。

<table>
<tr><th colspan="2">泡沫水栓の付いたパイプ</th><th>丸型蛇口（先にふくらみあり）</th></tr>
<tr><td colspan="2">シングルレバー混合栓　　シングルレバー混合栓
 </td><td>自在水栓　　湯水混合栓
 
←ふくらみ　←ふくらみ</td></tr>
<tr><td>外ネジの場合</td><td>内ネジの場合</td><td rowspan="2">パイプ径
16mm
17.5mm
19mm

ふくらみ

アタッチメントに付いているパイプ径測定ゲージで、パイプ径を測ってください。</td></tr>
<tr><td>
泡沫金具を外すと、蛇口外側にネジがある。</td><td> 
泡沫金具を外すと、蛇口内側にネジがある。</td></tr>
</table>

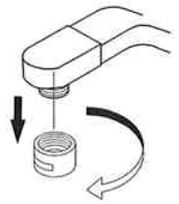
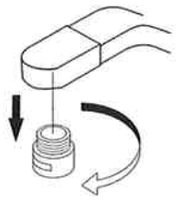
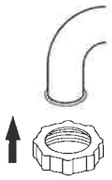
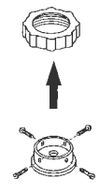
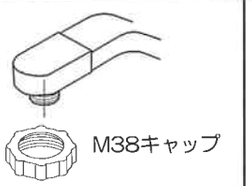
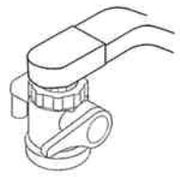
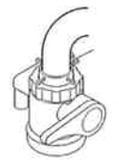
●その他の蛇口の場合（別売品のビス止め金具を使用する場合）

<table>
<tr><th>先端にふくらみがないパイプ</th><td rowspan="2">＊別売品のビス止め金具で取り付け可能な場合があります。
＊販売店にご相談ください。

ビス止め金具</td></tr>
<tr><td>
先端
ふくらみ無し　　先端
ふくらみ無し</td></tr>
</table>

切替コックの取付方法

水道栓のコックは必ず締めてから作業を行ってください。
お湯専用蛇口には絶対に接続しないでください。

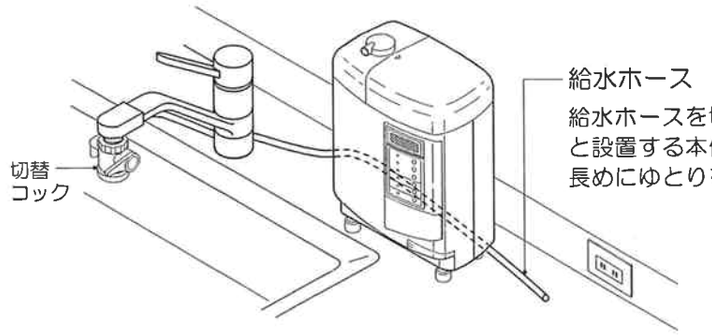
<table>
<tr><th colspan="2">泡沫水栓の付いたパイプの場合</th><th>丸型蛇口の場合
（先のふくらみあり）</th><th>その他の蛇口の場合
（ビス止め金具は別売品）</th></tr>
<tr><th>外ネジの場合</th><th>内ネジの場合</th><th></th><th></th></tr>
<tr><td> 
泡沫金具一式をはずします。</td><td> 
泡沫金具一式をはずします。</td><td> 
M38キャップ
M38キャップをパイプに通してください。</td><td>M38キャップ
 
一度ビスを外し、ビス止め用金具をM38キャップに通してください。</td></tr>
<tr><td> 
M38キャップ
ゴムパッキン
(泡沫用リング付属)
泡沫用リング
(外ネジタイプ)
硬貨
ネジサイズを確認の上、泡沫用リング（Bセット）を蛇口先端に硬貨を利用して締め込んでください。</td><td>
M38キャップ
泡沫用リング
(内ネジタイプ)
硬貨
ネジサイズを確認の上、泡沫用リング（Cセット）を蛇口先端に硬貨を利用して締め込んでください。</td><td>
φ16用
φ17.5用
φ19用
蛇口口径に合った固定用リング（Aセット）を蛇口先端に挿入します。</td><td>
再びビスを取り付けてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">
切替コックを、下から水平にして、M３８キャップを回して締め付けてください。
締めすぎに注意してください。</td><td>
切替コックを、下から水平にして、M３８キャップを回して締め付けてください。
締めすぎに注意してください。</td><td>
ビスをゆるめて吐水口にパッキンを押しつけるようにしてビスを固定します。</td></tr>
<tr><td colspan="2"> 
取り付け完了です。</td><td>
取り付け完了です。</td><td> 
ビス固定後コック本体を回してパッキンが密着するまで締め付け、ハンドルを所定の位置にしてください。</td></tr>
</table>

＊M38 キャップの締めすぎに注意してください。部品が破損する場合があります。

本体の設置

設置場所については、P.4『設置についてのご注意』を参照してください。

通常の設置



⚠ 注意

●以下の項目に該当する場所には設置しないでください。
故障の原因になる場合があります。

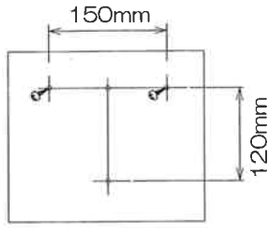
◆振動・衝撃のある場所	◆水平でない場所
◆電子レンジ、IH近く等誤作動の恐れのある場所	◆浴室や風雨にさらされる場所、または水のかかりやすい場所
◆直射日光があたる場所	◆凍結の恐れがある場所
◆湿気やホコリの多い場所	◆火を使用している場所、またはその近く

壁・柱への設置

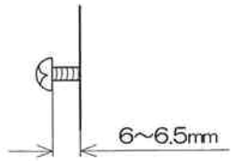
＊壁掛けでご使用になる場合は、必ず販売店または工事店に依頼してください。

●本体背面の、壁掛け用穴にはシールが貼られています。
壁・柱への設置の際は、シールを破ってご使用ください。

●壁・柱への設置の際は十分な強度があることをお確かめの上、
下図の寸法で取付ネジ【付属品】をねじ込んでください。



取付寸法図
(壁への設置寸法)

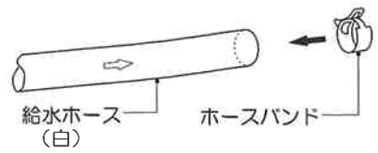


＊取付ネジの首下が6~6.5mm前後
残るようにしてください。

ホース接続方法

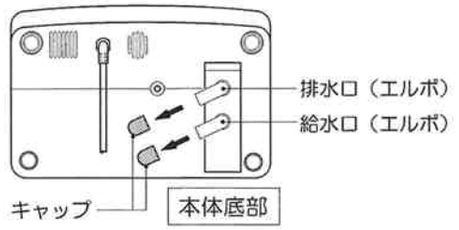
1 距離を合わせて切った給水ホースの切り口に、あらかじめ付属品のホースバンドを挿入しておいて下さい。

＊給水ホースを切る場合、少し長めにゆとりを持たせてください。

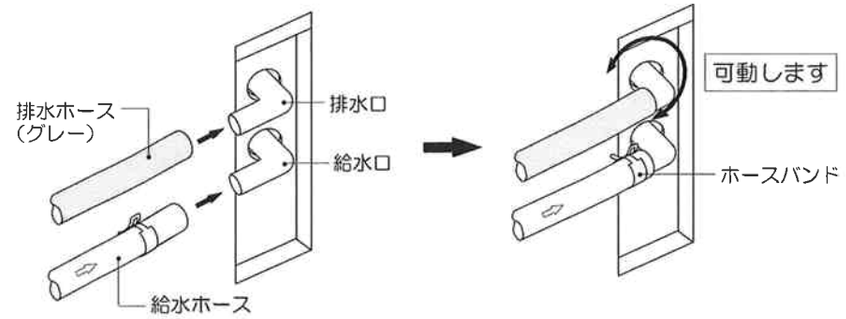


2 本体底部の排水口、給水口についているキャップを外します。

＊キャップは本体移動時、保管時等の水漏れ防止用に使用しますので保管してください。



3 切替コックからの給水ホース(白色)を給水口に差し込み、ホースバンドでその根本を固定します。次に付属品の排水ホース(グレー)を排水口に差し込みます。



＊ホースを差し込むときは、ホースの切り口をお湯（約60℃）で暖めるとホースが柔らかくなり差し込みやすくなります。
＊ホースバンドは、ラジオペンチ等でツバをつまんで開くと作業しやすくなります。
＊排水ホース（グレー）には、ホースバンドはありません。
＊給水ホースの流方向矢印（ ⇨ ）が本体側を向いているか確認してください。
＊給水口・排水口はそれぞれ可動します。接続しているホースにストレスがかからないような方向を向けてください。

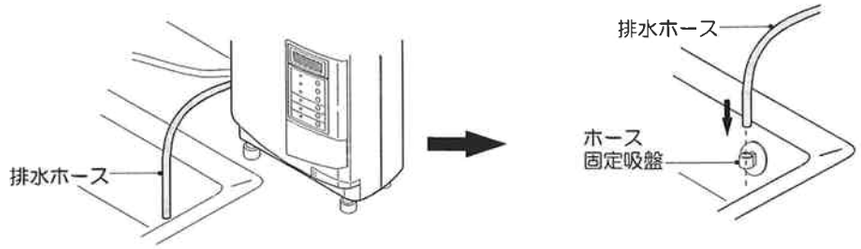
⚠ 注意

●以下に注意してください。故障の原因となります。
・水の出口をホースなどで延長しないこと。
・水の出口に他の器具を接続しないこと。

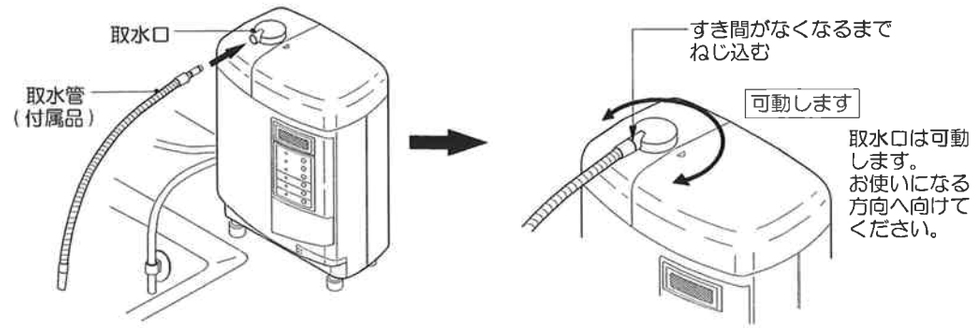
●ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないよう接続してください。
水漏れまたは故障の原因になります。

4 排水ホースは、流し台のシンクの邪魔にならない所に、自然に垂れ下がるようにし、長さをきめます。ホース固定吸盤を使用して導きます。

＊排水ホースは持ち上げたままの状態にしないでください。

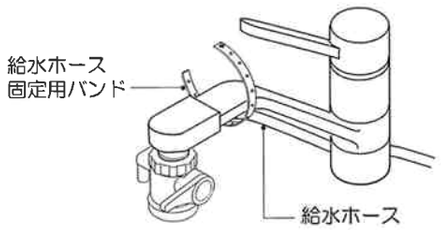


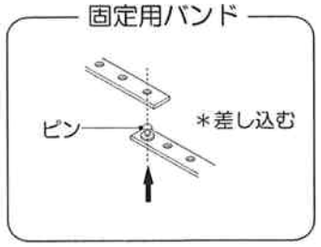
5 取水管(付属品)を取水口にすき間がなくなるまでねじ込みます。



6 1ウェイ給水ホースと蛇口を給水ホース固定用バンドで固定してください。

＊熱湯を長時間通水するパイプへの固定は、ホース変形のおそれがあるのでおやめください。





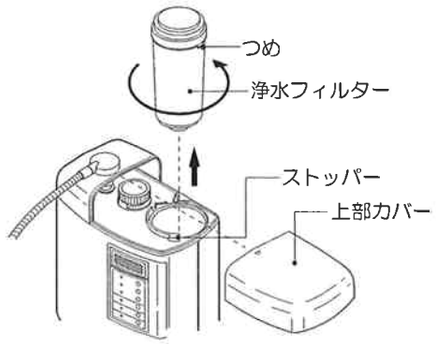
⚠ 注意

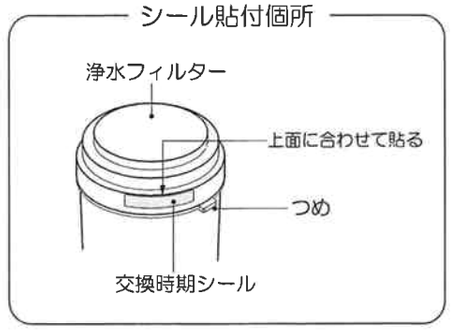
- ●取水管を持って本体を動かしたり、持ち上げたりしないでください。水漏れの原因になります。
- ●ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないようにしてください。水漏れの原因になります。
- ●取水管はすき間なく取り付けてください。水漏れの原因になります。

7 ホース接続後、「浄水フィルター交換時期シール」(付属品)に使用開始日を記入し、図の個所に貼り付けてください。

参照 P.27「浄水フィルターの交換方法」

＊浄水フィルターの取り付け・取り外しに」ついては、P.27「浄水フィルターの交換方法」を参照してください。

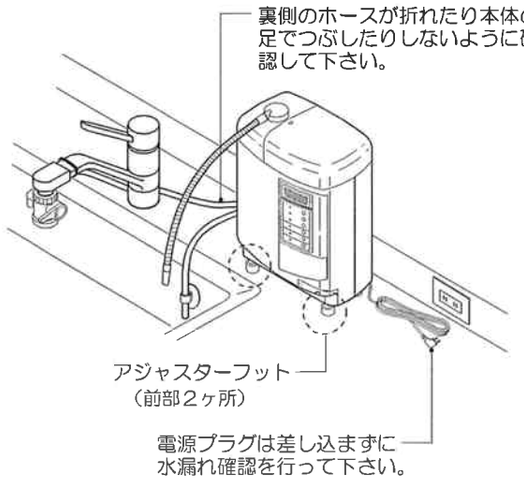


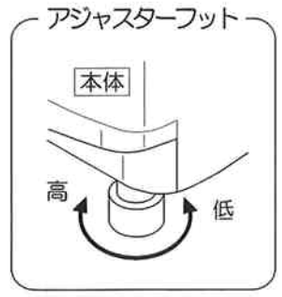


＊浄水フィルターのセットは、確実に押し込み、回して「つめ」をストッパーに当ててください。

8 電源プラグを差し込む前に通水して、ホースの各接続部からの水漏れがないか確認してください。

＊切替コックのレバーを「浄水」側に切り換え、水道栓を徐々に開き、水が異常なく出ることの確認と、本体底部からの水漏れのないことを確認します。





＊設置場所に応じて、本体前部2ヶ所のアジャスターフットで高さを調節できます。
＊ガタツキがないように調節してください。

＊本体設置完了後、次ページ『ご使用前に』に従い、時計設定および浄水フィルターの通水洗浄を必ず行ってください。

ご使用前に

設置完了後、ご使用前に、電源を入れ、P.38『チェックリスト』を確認し、時計設定および浄水フィルターの通水洗浄を行います。時計設定方法は、 P.29『設定方法』を、浄水フィルターの通水洗浄は下記を参照してください。

＊操作に関して、表示案内と音声案内の表現方法が若干異なる場合があります。

電源を入れる

電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

操作パネルの表示部に下記が表示されます。

[ｼﾞｮｳｽｲ]　AM0：00

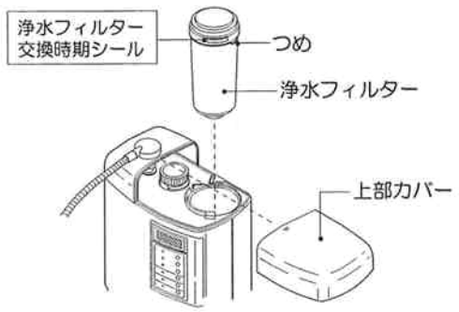
＊各スイッチがそれぞれ正常に作動するか確認してください。

浄水フィルター通水洗浄　操作方法を音声でご案内します。

本器を初めてご使用になる場合や、浄水フィルター交換後は、フィルター内の洗浄のため、必ず次項の1・2・3の操作を行い、浄水フィルターの通水洗浄を行ってください。この操作により、浄水フィルター通水量の初期化を行っています。
（初期化を行わないと、交換時期のお知らせが実際より早くなります。）

◆浄水フィルター洗浄前に

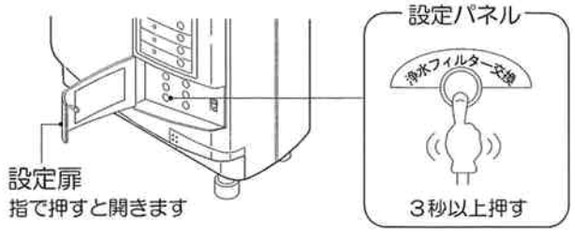
浄水フィルター交換時期シール（付属品）の使用開始日の記入を確認してください。
無い場合は、ご記入後、貼り付けてください。



●浄水フィルターの浄水能力は水質等により異なりますので、早めの交換をおすすめします。
●浄水フィルターの取り付け・取り外しについては、P.27『浄水フィルターの交換方法』を参照してください。

浄水フィルターの洗浄方法

1 本体前面の設定扉を指で押して開け、『浄水フィルター交換スイッチ』を３秒以上押します。

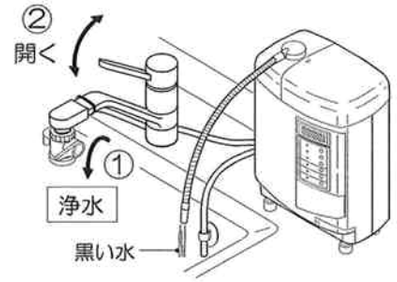


表示部

フィルターヲ　センジ゛ョウシマス ミズ゛ヲ　ナガ゛シテ　クダ゛サイ

2 切替コックのレバーを浄水側に倒し、水道の蛇口を開いて水を給水します。

●通水中に、ホース取付口および本体からの水漏れがないか確認してください。
●通水中、まれに黒い水が出ますが、浄水フィルターの活性炭によるもので異常ではありません。
●浄水フィルターの通水洗浄が開始され、洗浄水量が「5.0L」からカウントダウンします。「0.0L」になるまで必ず通水してください。



フィルター　センジ゛ョウ　チュウ ノコリ　１．０Ｌ

＊通水終了まで約１分かかります。

3 洗浄が終了すると、右記が交互に繰り返し表示されます。

ミズ゛ヲ　トメテ　クダ゛サイ
フィルターノ　センジ゛ョウガ゛ オワリマシタ

4 水道の蛇口を閉め、水を止めます。

●浄水表示に変わり、通水洗浄完了です。この時点で、フィルターの交換時期は初期化されます。
●切替コックは「原水」側に戻しておいてください。

[ｼﾞｮｳｽｲ]　AM0：00

⚠ 注意

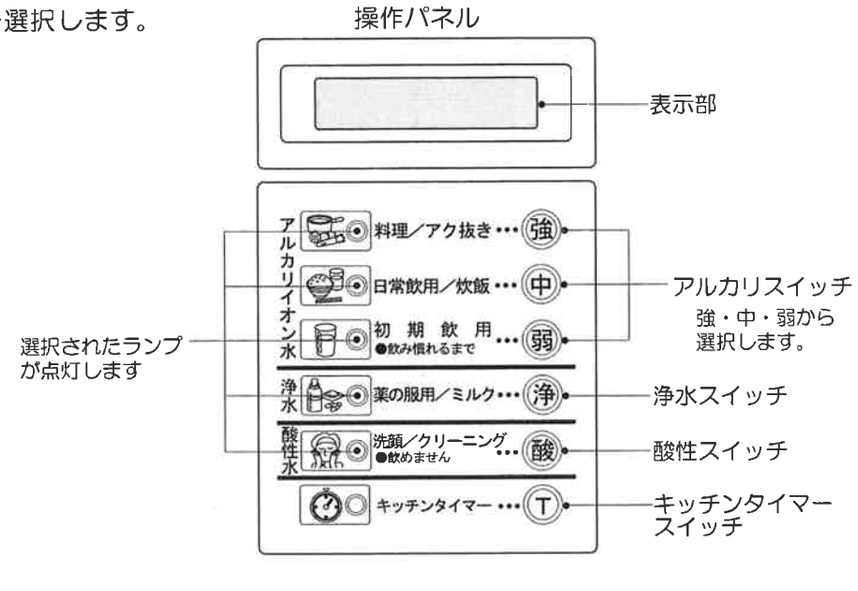
●浄水フィルター洗浄中に、蛇口および排水ホースより出ている水は絶対に飲まないでください。
●浄水フィルターの交換時期を正しくカウントするために、通水洗浄は必ず行ってください。

ご使用方法

水の作り方　操作方法を音声でご案内します。

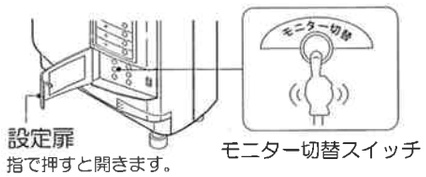
電源プラグがコンセントに確実に接続されているか確認してください。

1 操作パネルの生成する水のスイッチを選択します。



＊操作パネルの液晶表示は、設定扉内の『モニター切替スイッチ』を押すごとに、時計→現在水量(L)→生成電流(A)→積算水量(ﾄﾝ)に切り替わります。

＊生成中、または、キッチンタイマー使用中は、時計の表示は、行いません。



⚠ 注意

●酸性水は飲み水ではありません。絶対に飲用しないでください。

●生成開始直後は約5秒間通水した後、ご使用ください。
●毎日の使い始めの水は、10～15秒程度通水した後ご使用ください。
●２日間以上ご使用にならなかった場合は、２分間以上通水した後ご使用ください。
●アルカリイオン水を初めて飲用される方は、pHが中性に近いアルカリイオン水を少量ずつ（コップ１～２杯）を１～２週間飲用し、その後、体調に応じてpHおよび量を調節してからお飲みください。（pH7.5～8.0を目安に飲み始めてください）
●アルカリイオン水の飲用量は、1日当たり500～1000ml程度を適量として飲用してください。

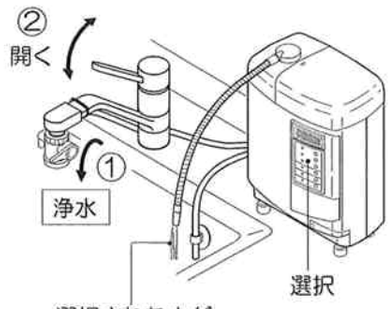
2 切替コックのレバーを浄水側に倒し、水道の蛇口を開いて水を給水します。

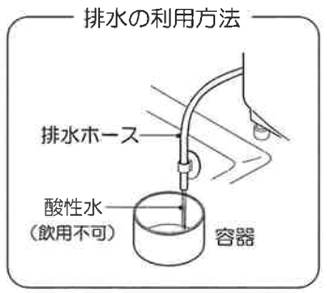
●生成中は、「現在水量(L)」、「生成電流(A)」、「積算水量(ﾄﾝ)」のいずれか設定されたものが表示されます。
●アルカリイオン水・酸性水はメロディにより生成されていることをお知らせします。

●アルカリイオン水を生成しているとき、排水ホースからは酸性水が出ます。別受け容器にためて洗浄用にご使用ください。

●生成中にスイッチを切り替えた場合、本体内に残っている切替前の生成水を出水させるため、２～３秒通水した後ご使用ください。

＊酸性水をご使用になる場合は、水量を通常の半分程度に絞ってお使いください。

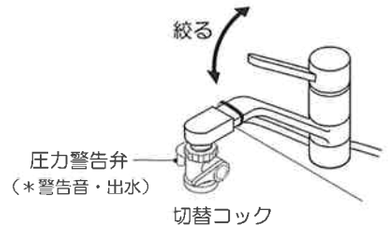




＊電極や内部配管等へのカルシウム分付着を防ぐため、定期的に酸性スイッチを押し、酸性水を本体に通水してください。

◆切替コックの圧力警告弁

切替コックには、本体保護のため『圧力警告弁』が付いています。使用中に、警告音とともに水が吹く場合は、給水量が多すぎるので蛇口を絞って給水量を減らしてお使いください。

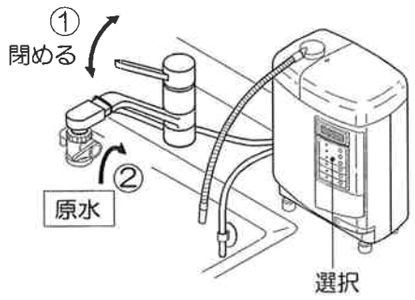


⚠ 注意

●本体に水が通水されている時、絶対に浄水フィルター、カルシウムキャップを外さないでください。
●本体には0.5MPaを超える水道水を供給しないでください。故障の原因になります。

3 ご使用後は、水道の蛇口を閉めて水を止めます。

●切替コックを「原水」側に戻しておいてください。
●酸性水を生成していた場合は浄水の設定に戻ります。
生成を再開する場合は、再度スイッチを選択してください。



こんな時は･･･

●メロディ・音声案内を止めたいとき→ P.29『設定方法』参照
●《浄水ランプ》が点滅していたとき→ P.27『浄水フィルターの交換方法』参照
●《酸性ランプ》が点滅していたとき→ P.24『クリーニング方法』参照
●エラーメッセージが表示されていたとき→ P33『エラーと原因』参照

キッチンタイマー（設定範囲：1～60分）

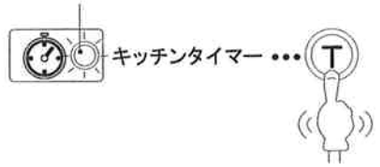
台所仕事のタイマーとしてご利用できます。

1 スイッチを押して時間を設定します。
＊長押しすると、5分刻みで数値が増えていきます。

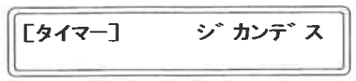
2 スイッチを離して1秒後にカウントダウンを開始します。
＊タイマーを中止するには、再度スイッチを押します。

3 設定時間が経過すると、約1分間表示《ジカンデス》・音声・ブザーでお知らせします。
＊動作中にスイッチを押すと、タイマーを取り消します。

＊タイマー作動時は点灯します。



表示部



ｐＨ確認方法

ｐＨ試験液セット【付属品】を準備し、生成した水のｐＨを以下の方法で確認します。
ｐH10を越える水・酸性の水は飲用できません。

1 生成水を２０秒ほど流します。
＊通水直後はｐＨ値が安定していません。

2 試験容器【付属品】に生成水を８分目程度入れます。

3 ｐＨ試験液を１滴加え、よく振り混ぜます。

4 すぐに比色紙【付属品】で比較し、ｐＨ値を確認します。
＊ｐＨ確認に使用した後の水は飲用しないでください。
＊アルカリイオン水はpH9～10であれば飲用できます。
適切なアルカリイオン水が得られない場合は、P.35『故障と判断される前に』.およびP.37『Q＆A』.を参照ください。
＊ｐＨ試験液は消耗品です。お買い求めの販売店でお求めください。

＊明るい場所で比較してください

⚠ 注意　ｐＨ試験液についてのご注意

●ｐＨ試験液を目に入れたり、飲んだりしないでください。体調を損なう場合があります。誤って飲用した場合は、水を大量に飲むこと、また、誤って目に入った場合は、水洗いを十分し、医師に相談してください。
●火気に近づけないでください。引火し、火災の原因になります。
●必ずフタをし、幼児の手の届かない場所に保管してください。
●高温多湿な場所は避け、冷暗所に保管してください。

アルカリイオン水のｐＨ値調整方法

●電解の基準値の変更することにより、原水のカルシウム等のミネラル成分による水質差に対応できます。
●設置した場所で生成したアルカリイオン水のｐＨが、適正値(pH9.0～10.0)であるかをｐＨ試験液セット【付属品】により確認しながら調整します。

＊前ページの『ｐHの確認方法』で適正な値が得られた場合は、以下の調整は必要ありません。

●pH値が適正でない場合は、電解基準値、クリーニング時期を変更してください。（下記参照）

電解基準値に対するクリーニング時期の目安

電解基準値	−1	0	+1	+2	+3	+4
クリーニング時間(分)	10	8	7	6	4	3

＊電解基準値を上げる場合は、クリーニング時期を短くし、下げる場合は、クリーニング時期を長くしてください。
（標準は電解基準値《＋2》、クリーニング時期《8分》です）

変更方法

1 設定パネルの《設定切替スイッチ》を３秒以上押します。

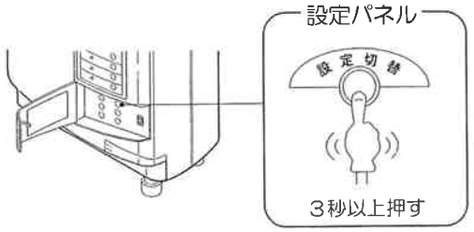
2 《設定切替スイッチ》を押して、「電解基準」、「クリーニング時期」の設定項目を表示させます。

＊詳細は、P.28『機能設定』を参照ください。

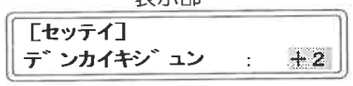
3 《△/ON･▽/OFFスイッチ》を押して値を変更します。

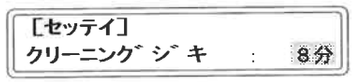
4 ｐＨ試験液セットでｐＨが適正範囲内であるか再度確認します。

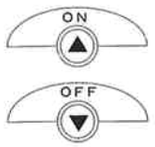
＊調整後もアルカリイオン水のpHが上がらない場合は、蛇口を絞り、給水量を2～3ﾘｯﾄﾙ/分に調整して生成してください。



表示部







グリセロリン酸カルシウム(付属品)の入れ方

電気分解を促進するためにグリセロリン酸カルシウムを使用します。
水道栓をしっかり閉め、通水を止めてから作業してください。

1 水道の蛇口を閉めて水を止めます。

＊切替コックを「原水」側に戻しておいてください。

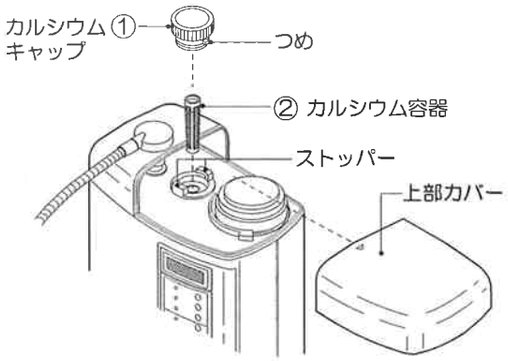
2 上部カバーを取り外し、①カルシウムキャップを外します。

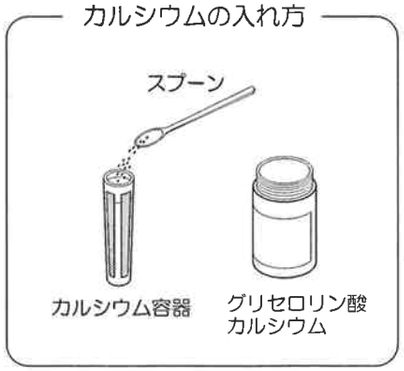
3 ②カルシウム容器を取り出し、グリセロリン酸カルシウムを付属のスプーンで容器に８分目程度(約4g)入れます。

＊カルシウム容器は、ご使用の都度、水洗いをしてください。

4 カルシウム容器、カルシウムキャップをセットし、上部カバーを取り付けます。

＊カルシウムキャップは確実に押し込み、回してつめをストッパーに当ててください。





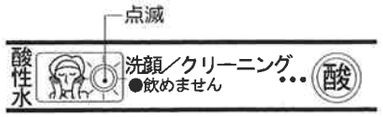
●グリセロリン酸カルシウムを使用されると、pH値が上がりますので、必要に応じてpH試験液で確認してください。
●グリセロリン酸カルシウムは約30ﾘｯﾄﾙ生成毎に補充してください。但し、カルシウムの溶け方は水質、水温、使用条件などにより異なります。

⚠ 注意

●カルシウム容器には、指定のグリセロリン酸カルシウム以外のものは入れないでください。体調を損なうことがあります。
● 補充するときは、必ず水道水の蛇口を閉めて行ってください。水漏れの原因になります。
●カルシウムキャップが確実に閉まっているか確認してください。確実に閉まっていないと、通水中の水漏れ原因になります。

クリーニング方法　操作方法を音声でご案内します。

電解槽内に付着したカルシウム等を取り除くため、定期的にクリーニングする必要があります。
生成中にクリーニング時期になると、《酸性ランプ》が点滅し、右記が表示されます。



表示部

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　ﾃﾞｷﾏｽ
ﾐｽﾞﾖ　ﾄﾒﾃｸﾀﾞｻｲ

＊クリーニング時期は、設置時に原水の水質に合わせて設定してください。
＊クリーニングとは、電解槽内に付着したカルシウム等を取り除くことをいいます。

操作方法

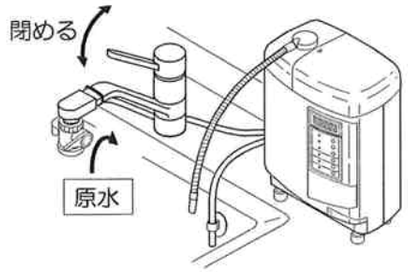
クリーニング方法には自動と手動があり、設定を変更することができます。

＊標準は「自動」に設定してあります。（ P.28『機能設定』参照 ）

◆自動設定の場合

1 水道の蛇口を閉めて水を止めます。

＊切替コックを「原水」側に戻して本体への給水を止めた場合も同様です。



2 自動的にクリーニングを開始します。

●表示部でクリーニングの残り時間をカウントダウンします。

表示部

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　ﾁｭｳﾃﾞｽ
ﾉｺﾘｼﾞｶﾝ　　１：００

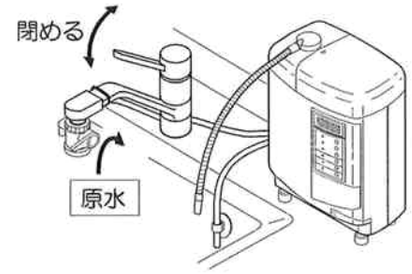
●クリーニングが完了すると、自動的にクリーニング前の設定に戻ります。

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　ｵﾜﾘﾏｼﾀ

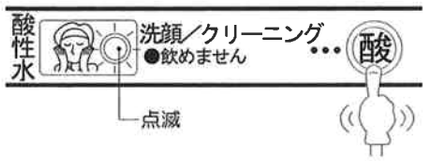
◆手動設定の場合

1 水道の蛇口を閉めて水を止めます。

＊切替コックを「原水」側に戻して本体への給水を止めた場合も同様です。



2 『酸性スイッチ(クリーニングスイッチ)』を押します。
（クリーニングを開始します）



●表示部でクリーニングの残り時間をカウントダウンします。

表示部

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　ﾁｭｳﾃﾞｽ
ﾉｺﾘｼﾞｶﾝ　　１：００

●クリーニングが完了すると、自動的にクリーニング前の設定に戻ります。

ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ　ｵﾜﾘﾏｼﾀ

クリーニング中にエラーが発生した場合は、クリーニング状態が解消されません。この場合は１分程度通水した後、水を止めて再度クリーニングを行ってください。

＊上記操作を行ってもクリーニング状態が解消されない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠ 注意

●クリーニング中は通水しないでください。

●クリーニング後に生成される水は、５秒程度通水した後ご使用ください。

浄水フィルターの交換

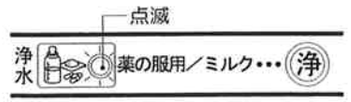
浄水フィルターの交換時期の目安

浄水フィルターは原水の水質・水圧により、その寿命や目詰まりの時期に大きな差が出ることがあります。交換時期につきましては、以下の事項を参考に、なるべく早めに交換してください。

浄水フィルター

1 《浄水ランプ》が点滅し、液晶表示部に右記の表示が出た場合、交換時期です。

＊交換時期は、以下のどちらかが達した時点で、表示されます。
①設定した通水量に達した場合
（P.28～29「浄水フィルター設定」で設定）
②浄水フィルター使用開始時から２年経った場合



表示部
フィルターノ　コウカンジ゛キニ
ナリマシタ

◆浄水フィルター交換時期の目安

	浄水能力	交換の目安
除去できる物質	JIS S 3201『家庭用浄水器試験』による除去率80%の値	1日40L 使用時
遊離残留塩素	30トン	750日(2年)
かび臭（2-MIB）	30トン	750日(2年)
総トリハロメタン	3トン	75日(2ヶ月)
溶解性鉛	30トン	750日(2年)

＊浄水能力は、お使いになっている水質等により異なります。浄水フィルターの交換は早めに行って下さい。
＊残留塩素の多い地域でご使用の場合は、交換の目安にかかわらずカルキ臭が感じられるようになったら、浄水フィルターを交換してください。

2 上記１以外でも、次のような場合には交換をしてください。

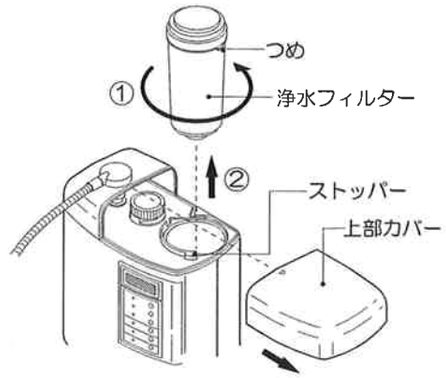
・生成水（浄水）に、臭いや嫌な味がした場合
（浄水フィルターの除去能力が低下しています。）

＊浄水フィルターは、常に最良の水質を保つため、定期的な交換が必要です。
（浄水フィルターの交換はお買い求めの販売店にご連絡ください）
＊交換後の浄水フィルターの廃棄に関しては、地域に定める条例に従って廃棄してください。

浄水フィルターの交換方法　操作方法を音声でご案内します。

＊浄水フィルター交換時は電源プラグを抜かないでください。
＊水道栓をしっかり閉めてください。
＊止水後、５分間程度経過してから作業してください。
＊以下の１～４に従って浄水フィルターを交換してください。

1 水を止め、上部カバーを取り外します。



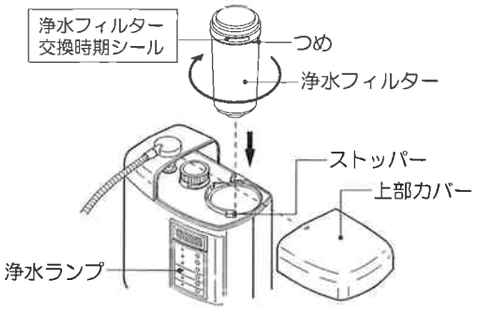
2 浄水フィルターを右図のように、①回しながら、②上に引き抜きます。

＊下記が表示されます。

表示部
フィルターヲ
セットシテ　クダ゛サイ

3 新しい浄水フィルターをセットします。

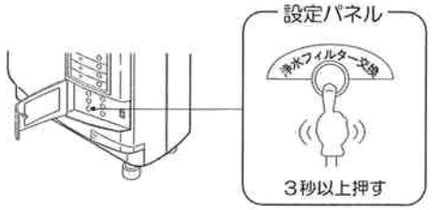
＊セットする際には、浄水フィルター交換時期シール【付属品】に使用開始日を記入し、右図の箇所に貼り付けてください。
＊浄水フィルターを本体に押し込み、回して「つめ」をストッパー内部に確実にセットしてください。
＊セットするとエラー表示は消灯します。



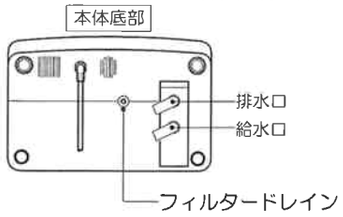
4 フィルターの通水洗浄を行います。

参照 P.16『浄水フィルター通水洗浄』

＊浄水フィルター交換後は必ず通水洗浄を行ってください。行わなかった場合、浄水フィルター交換状態が解消されません。



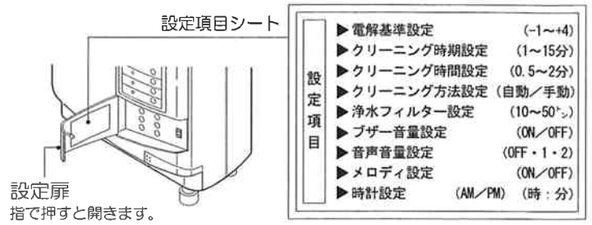
＊誤って止水直後に浄水フィルターを外してしまったり、又は外したまま通水した場合、本体内部に水が入ってしまいます。内部に水が溜まった場合には、本体底部のフィルタードレインより溜まった水を抜いてください。



機能設定

以下の１～９について、設定変更が可能です。

＊変更方法は次ページを参照してください。



1．電解基準設定

電解電流の基準値を設定します。
電流の流れやすさには、地域差があります。
設置時、アルカリ『中』の状態でのｐＨ値により設定します。
＊詳しくは、お買い求めの販売店にお尋ねください。

表示部

```
[セッテイ]
ﾃﾞﾝｶｲｷｼﾞｭﾝ    :  +2
```

2．クリーニング時期設定

次回のクリーニングを行う周期（生成時間）を設定します。
原水のカルシウム硬度などに応じて設定値を変えてください。

```
[セッテイ]
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼﾞｷ    :  8分
```

3．クリーニング時間設定

クリーニングを行う時間を設定します。

```
[セッテイ]
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｼﾞｶﾝ   :  10分
```

4．クリーニング方法設定

クリーニング方法の自動／手動を設定します。

```
[セッテイ]
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ       :  ｼﾞﾄﾞｳ
```

5．浄水フィルター設定

次回の浄水フィルター交換までの、通水量を設定します。
原水の水質によって設定を変えてください。
＊通水量は切替コックを浄水側にした場合に取水される水量と、同時に排水ホースから取水される水量を合計したものです。

```
[セッテイ]
ﾌｨﾙﾀｰｺｳｶﾝ     :  30ﾄﾝ
```

6．ブザー音量設定

ブザー音のＯＮ／ＯＦＦを設定します。

```
[セッテイ]
ﾌﾞｻﾞｰ         :  ON
```

7．音声音量設定

音声案内の音量を設定します。
＊メロディ音量も連動して変わります。

```
[セッテイ]
ｵﾝｾｲｵﾝﾘｮｳ     :  2
```

8．メロディ設定

アルカリイオン水および酸性水の生成中に流れるメロディ音のＯＮ／ＯＦＦを設定します。

```
[セッテイ]
ﾒﾛﾃﾞｨ         :  ON
```

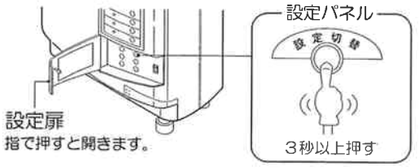
9．時計設定

表示部に表示される時計の時刻を設定します。

```
[セッテイ]      ▼
ﾄｹｲ        AM11：18
```

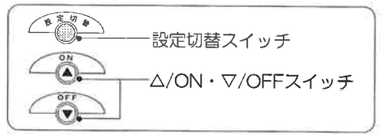

設定方法　通水中は変更できません。

1 設定パネルの『設定切替スイッチ』を３秒以上押します。



2 『設定切替スイッチ』を押して設定変更する項目を選択します。

3 下表を参照し、『△／ON・▽／OFFスイッチ』で任意の値にします。



	設定項目	設定範囲	設定単位	標準値	表 示
1	電解基準設定	−1〜+4	1	+2	デンカイキジュン
2	クリーニング時期設定(分)	1〜15	1	8	クリーニングジキ
3	クリーニング時間設定(分)	0.5〜2	0.5（30秒）	1.0	クリーニングジカン
4	クリーニング方法設定	自動／手動	−	自動	クリーニング
5	浄水フィルター設定(ﾄﾝ)	10〜50	5	30	フィルターコウカン
6	ブザー設定	ON／OFF	−	ON	ブザー
7	音声音量設定	OFF・1・2	1	2	オンセイオンリョウ
8	メロディ設定	ON／OFF	−	ON	メロディ
9	時計設定	AM／PM 時：分	1分	−	トケイ

＊電解基準設定を変更する際は、P.22 『pH値調整方法』を参照ください。
＊時計設定では、変更する場合、『設定切替スイッチ』を押し▼を変更したい箇所に合わせ、『△／ON・▽／OFFスイッチ』で時刻を合わせます。
変更しない場合は、『設定切替スイッチ』を３回押すと時計設定が終了します。
＊時計設定変更中は、時計機能が停止します。
＊設定項目１～５は、設置時に原水の水質に合わせた設定をしています。変更する場合や、設定について不明な点は、お買い求めの販売店にお尋ねください。

4 『設定切替スイッチ』を押して確定します。
●表示は次の設定項目に切り替わります。

5 『設定切替スイッチ』を数回押して右記を表示させ、設定を終了します。

```
セッテイ  オワリマシタ
```

＊設定の標準値復帰
『標準設定スイッチ』を３秒以上押すと、設定項目の内容を変更前の標準設定状態に戻せます。

お手入れ方法

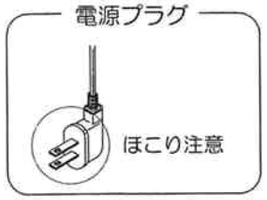
お手入れの仕方

1 本体は、柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってふきます。

2 電源コードのプラグに付着しているほこりなどは乾いた布で拭き取ります。

＊電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になる場合があります。

＊また、消耗品・付属品・残留物などの廃棄に関しては、地域に定める条例に従って廃棄してください。



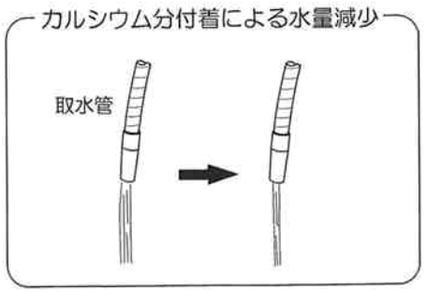
⚠ 注意

	●本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。 漏電・感電の原因になります。
	●お手入れの際にベンジン・シンナー・クレンザー・殺虫剤などは使わないでください。 変色、変形、ひび割れなどの原因になります。

メンテナンス　定期的に洗浄されることをおすすめします。

ご使用になる地域によって、水道水の水質（カルシウム硬度等）の違いがあり、カルシウム分等が多かった場合、生成中にカルシウム分などが固形化します。
この固形物が電極や内部配管などに多く付着すると、以下のようになる場合があります。

1．アルカリイオン水の取水量が少なくなった
2．アルカリイオン水が飛散する
3．アルカリイオン水のｐＨが低くなった
4．生成電流が少なくなった
5．アルカリイオン水に白い浮遊物が混ざる



●このような場合には、薬液により製品内部のカルシウム分などを洗浄する必要がありますので、詳しい内容はお買い求めの販売店にご連絡ください。

切替コック内の洗浄

ご使用になる水道水の水質に違いがあり、切替コック内部にカルシウム分が付着し、固形化する場合があります。
この固形物が切替コック内に多く付着すると、次のようになります。

1．水道水が飛散する
2．水道水の取水量が少なくなった

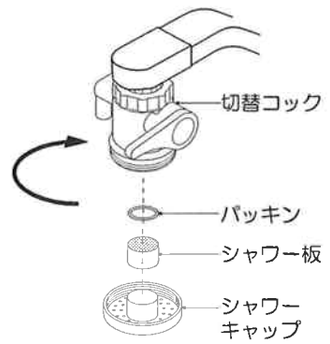
このような場合には、切替コック内部を洗浄する必要があります。以下の手順で行ってください。

1 蛇口が閉まっていることを確認し、シャワーキャップをまわしながら外し、シャワー板を取り出します。

2 お酢にシャワー板を一晩浸けます。

＊固形物がお酢で溶け出します。
＊洗浄後のお酢は食用及び飲用に使わないでください。

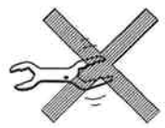
3 シャワー板は水でよく洗い、切替コックに取り付けます。



＊洗浄後も症状が改善されない場合は、内部配管等に固形物が付着している可能性があります。薬液により製品内部のカルシウム分などを洗浄する必要がありますので、詳しい内容はお買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠ 注意

	●洗浄後のお酢は食用及び飲用に使わないでください。体調を損なう場合があります。
	●切替コックの分解や組立及び取り付け、取り外しの際には、工具（ペンチ・レンチ等）を使用しないで、手で行ってください。工具を使用しますと、部品が破損する場合があります。



長期間ご使用にならない場合

本器を長期間ご使用にならない場合は、必ず給水を止め、以下の手順で保管してください。

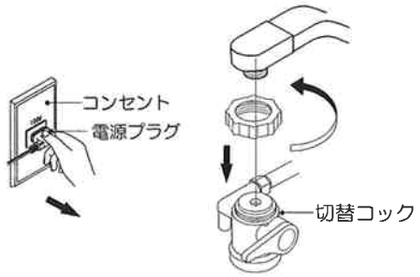
1 電源プラグをコンセントから抜きます。

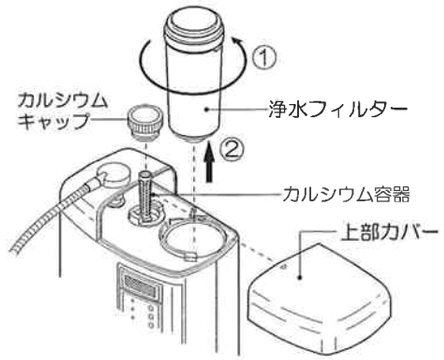
2 切替コック（給水ホース付）と浄水フィルターをはずします。

＊本体底部のホースを外した給水口・排水口（エルボ）にキャップをします。
（ P.13『ホース接続方法』参照 ）

3 切替コック（１ウェイ給水ホース付）、カルシウム容器、浄水フィルターはよく水切りをして乾燥させます。

4 湿気のない場所に保管します。



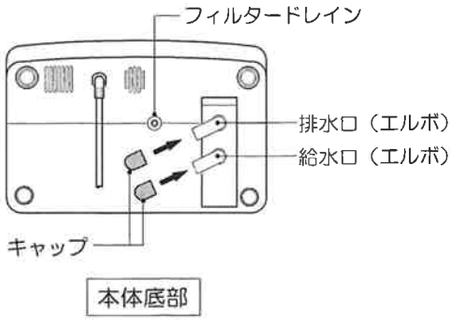


⚠ 注意

●長期間使用しないで再度使用する場合は、正常に作動するか確認をしてください。
また、薬液洗浄等が必要な場合がありますので、お買い求めの販売店に相談してください。

移動時の水漏れについて

浄水フィルターの取り外しや交換の際に内部水受けにたまっていた水が本器の移動や横倒しにしたときに漏れ出すことがあります。本体底部のフィルタードレインより水受けに溜まった水を取り除いてください。
また、本器を移設・移動する場合は、水漏れ防止のために給水口・排水口のエルボに栓をしてください。
（ P.13『ホース接続方法』参照 ）



エラーと原因

エラー発生時の「音声」「表示」と「原因」を示します。
「対処方法」の欄をお読みの上、正しく対処してください。

No.	エラーメッセージ（音声／表示）	原因	対処方法
1	「浄水フィルターをセットしてください」 フィルターヲ セットシテ　クダ゛サイ	浄水フィルターがセットされていない 浄水フィルターが確実にセットされていない	浄水フィルターをセットしてください。 浄水フィルターを確実にセットしてください。
2	「水温が高すぎます」 「水を流してください」 スイオンガ゛　タカスギ゛マス ミズ゛ヲ　ナガ゛シテ　クダ゛サイ	本体にお湯を通水し、内部温度が上昇した	常温の水を流してください。 温度センサーが復帰するまでしばらくお待ち下さい。
3	「電源が過熱しています」 「水を止めてください」 デ゛ンゲ゛ンガ゛ カネツシテイマス ミズ゛ヲ　トメテ　クダ゛サイ	電源の温度が上昇した	水を止めてください。 １５分間は生成できません。
4	「過電流です」 「水を止めてください」 カデ゛ンリュウ　デ゛ス ミズ゛ヲ　トメテ　クダ゛サイ	生成電流が限界を超えた	蛇口を閉め、一度水を止めてください。 浄水スイッチを押し、３分程度通水してください。
5	「一度水を止めてください」 イチド゛ ミズ゛ヲ　トメテ　クダ゛サイ	１５分以上連続して生成した	蛇口を閉め、一度水を止めてください。 ２分間は生成できません。
6	スイリョウヲ サゲ゛テ　クダ゛サイ	流量が連続して7ﾘｯﾄﾙ／分を超えた（生成は中止しません）	蛇口を絞り、水量を下げてください。 水量が6.5ﾘｯﾄﾙ／分未満に下がると、自動的に復帰します。

7	「電源にトラブルが 発生しました」 「電源プラグを 抜いてください」 デ゛ンゲ゛ンニ トラブ゛ルガ゛ ハッセイ シマシタ デ゛ンゲ゛ン フ゜ラグ゛ヲ ヌイテ クダ゛サイ	電源が故障している可能性がある	電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。
8	「過電流です 点検を受けてください」 「電源プラグを 抜いてください」 カデ゛ンリュウ デ゛ス テンケンヲ ウケテ クダ゛サイ デ゛ンゲ゛ンフ゜ラグ゛ヲ ヌイテ クダ゛サイ	ご使用になっている原水に問題がある クリーニングが不十分でカルシウム等で目詰まりしている	電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。

＊ご使用にあたっては、取り付け担当者によく使用方法を聞き、正しいご使用を心がけてください。
＊なお、製品検査は厳密に行っておりますが、万一正常に作動しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

故障と判断される前に

症　状	原　因	対　処	参照ページ
表示部の文字が表示されない	電源プラグは差し込まれていますか？	電源プラグを差し込んでください。	P.16
生成水が生成されない	電源プラグは差し込まれていますか？	電源プラグを差し込んでください。	P.16
	切替コックのレバーが浄水側になっていますか？	切替コックのレバーを浄水側にしてください。	P.19
	クリーニング時期が来ていませんか？	クリーニングを行ってください。	P.24
メロディが鳴らない	メロディ設定が《ＯＦＦ》になっていませんか？	メロディ設定を《ON》にしてください。	P.29
音声案内が聞こえない	音声設定が《ＯＦＦ》になっていませんか？	音声設定を《1》または《2》にしてください。	P.29
《酸性ランプ》が点滅した	クリーニング時期が来ていませんか？	クリーニングを行ってください。	P.24
『酸性スイッチ』を押してもクリーニングが始まらない	水道の蛇口を閉めていますか？	水道の蛇口を閉めて水を止めてください。	
クリーニング中にエラーになり何度も中止される	電解槽内が目詰まりしています。	お買い求めの販売店にご連絡ください。	—
ｐＨ試験液を添加しても生成水のｐＨが中性を示している	《浄水ランプ》が点灯していませんか？	『アルカリ』・『酸性』スイッチを選択して生成してください。	P.18･19
生成水または浄水の水量が少なくなった	浄水フィルターの交換時期はきていませんか？	浄水フィルターの交換を行ってください。	P.26
	《酸性ランプ》が点滅していませんか？	クリーニングを行ってください。	P.24
	水道の蛇口を絞りすぎていませんか？	もう少し水道の蛇口を開けてご使用ください。	—
	水道が凍結していませんか？	水が出てくるまでお待ちください。	
	カルシウムが内部配管に付着していませんか？	カルシウム分などを洗浄する必要があります。	P.30

切替コックの取付部分から水が漏れる	切替コックはきちんと取り付けていますか？	パッキン、部品等確実に取り付けてください。	P.11
	正しい取り付け部品を使用していますか？	正しい取り付け部品を使用してください。	
切替コックから警告音と共に水が吹く	給水量が多すぎます。	音が出なくなるまで蛇口を絞ってお使いください。	P.19
本体から水が漏れる	浄水フィルターはきちんと取り付けていますか？	確実に取り付けてください。	P.27

＊炭酸を多く含んだ原水の場合はアルカリ性を示さない場合があります。
＊その他、処理等でご不明な点がございましたら、ご自分で分解や修理をなさらずにお買い求めの販売店へご相談ください。

Q&A

Q	A	参照ページ
メロディ・音声案内を止めたい	メロディ・音声設定を《ＯＦＦ》にしてください。	P.29
《浄水ランプ》が点滅している	浄水フィルターの交換時期はきていませんか？ 浄水フィルターの交換を行ってください。	P.26
《酸性ランプ》が点滅している	クリーニング時期が来ていませんか？ クリーニングを行ってください。	P.24
アルカリイオン水が白く濁っている	電解反応による気泡です。しばらくすると透明になります。 そのままご使用ください。	—
アルカリイオン水を容器に保存中、白い浮遊物がでてきた	カルシウムイオンと空気中の炭酸ガスが反応して出来た結晶（炭酸カルシウム）です。 使用しても害はありません。	
アルカリイオン水をポットややかんで使用した際内部壁がはがれたようになった	はがれに見えるのは内部壁に付着した炭酸カルシウムです。 使用しても害はありません。	
においや、いやな味、濁りがとれない	浄水フィルターの除去能力が低下しています。 浄水フィルターを交換してください。	P.26
浄水フィルター洗浄中に黒い水が出た	浄水フィルター内の不純物が出ています。 異常ではありません。	—
アルカリイオン水のpHが上がりすぎる(pH10以上)	原水のpHが高いか、塩分が含まれる水ではありませんか？ 電解基準を下げてください。	P.29
アルカリイオン水のpHが上がらない(pH9以下)	水質により電気分解しにくい水の可能性があります。 電解基準を上げるか、水量を絞ってください。	P.29

チェックリスト

以下の項目を確認してください。

☐ この取扱説明書をきちんと読みましたか？

☐ 設置にふさわしい場所に設置しましたか？（ P.4 参照 ）

☐ 通水するのにふさわしい水かどうか確認しましたか？（ P.5 参照 ）

☐ タコ足配線はしていませんか？

☐ 電源コードをステープル等で固定していませんか？

☐ 電源コードが折れ曲がったり、傷ついたりしていませんか？

☐ 定格電源（ＡＣ１００Ｖ）で使用していますか？

☐ 電源プラグは正しく差し込まれていますか？

☐ コンセントに差し込んだ電源プラグはゆるんでいませんか？

☐ ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしていませんか？

☐ 誤って水中に落とした場合の対処方法はわかりましたか？（ P.3 参照 ）

☐ アルカリイオン水を飲むにあたり、注意事項をきちんと読みましたか？

（ P.2 参照 ）

☐ 酸性水を使用するにあたっての注意事項をきちんと読みましたか？（ P.2 参照 ）

☐ アルカリイオン水の保存方法はわかりましたか？（ P.2 参照 ）

☐ ｐＨ（ペーハー）はきちんと確認できましたか？（ P.21 参照 ）

仕 様

本器の仕様は、改良のため断り無く変更することがあります。

型　　式		AB-6000-I	
定格電圧		AC100V	
定格入力電流		2.5A	
定格周波数		50／60Hz	
消費電力		約250W	
生成水	pH	4～10（但し水質・水温により変化有り）	
	生成量	アルカリイオン水：酸性水 3：1（標準）～2：1 （但し水圧により変化有り）	
原水	水質 *1	水道水	
	給水量	MAX6.0ﾘｯﾄﾙ／分（但し水圧により変化有り）	
	水道圧 *1	0.05～0.5MPa（静水圧）	
電極使用可能時間		600時間	
浄水フィルター	ろ過材料	銀活性炭、鉛除去フィルター（カートリッジ式）	
	浄水能力 *2	遊離残留塩素	30ﾄﾝ
		かび臭(2-MIB)	30ﾄﾝ
		総トリハロメタン	3ﾄﾝ
		溶解性鉛	30ﾄﾝ
	処理可能	残留塩素（カルキ）、溶解性鉛、臭気、総トリハロメタンなど	
	処理不可能	原水中に溶けている塩分、金属イオンなど	
製品寸法（mm）		約 240（W）×162（D）×368（H）	
製品重量（kg）		4.7	

上記の数値は、お使いになる地域の水質により異なる場合があります。

＊1：水道圧、水質（硬度等）により使用できない地域がございます。
＊2：JIS S 3201 『家庭用浄水器試験』による除去率80%の総通水量を表します。

アフターサービス

1．保証書（パッケージに添付してあります。）
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入がされていることを確かめてからお受け取りください。
販売店・お買い上げ日の記載がないものは、保証しかねる場合があります。
また、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ後１年間です。ただし、消耗品は保証の対象外です。

2．修理を依頼されるときは
まず、P.35『故障と判断される前に』および、P.37『Q＆A』を参照して対応をしてください。
それでも直らないときは、お買い上げの販売店またはサービス実施店に連絡してください。

3．保証期間中の取り扱いについて
販売店またはサービス実施店に連絡してください。保証書に記載されている事項に従って、販売店またはサービス実施店が修理いたします。

4．保証期間が過ぎたときの取り扱いについて
まず、販売店またはサービス実施店に相談してください。
修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有償で修理いたします。

5．廃棄について
本機及び付属品などの廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。

－索引－

ア行
アジャスターフット……P.6・15
アルカリスイッチ……P.8・18
アルカリランプ……P.8
エラー……P.33
音声案内……P.20・28・29
△/ON・▽/OFFスイッチ…P.8・22・29

カ行
カルシウムキャップ/容器…P.6・23
キッチンタイマー……P.8・20
機能設定……P.28
切替コック……P.7・9・11・31・32・36
クリーニング……P.24・28・29・35・37
グリセロリン酸カルシウム…P.7・23
故障……P.35・36

サ行
酸性スイッチ……P.8・18・25
酸性ランプ……P.8・20・24・35・37
自在水栓……P.10
修理……P.40
浄水スイッチ……P.8・18
浄水フィルター……P.4・6・7・16・26・32・39
浄水フィルター設定……P.28・29
浄水フィルター交換スイッチ…P.8・17
浄水ランプ……P.8・18・26・35・37
上部カバー……P.6・27
シングルレバー混合栓……P.10
水量調整扉……P.6
ストッパー……P.27
設置方法……P.12
設定切替スイッチ……P.8・29
設定項目シート……P.6・28
設定扉……P.6・17・28・29
設定パネル……P.6・8
操作パネル……P.6・8

タ行
電解基準設定……P.28・29
電源コード……P.3・6
電解槽……P.24・35
電源プラグ……P.3・16・32・34
時計設定……P.28・29
取付ネジ……P.7・12

ハ行
排水ホース……P.5・13・19
表示部……P.8
標準設定スイッチ……P.8・29
ブザー……P.28
付属品……P.7
ｐＨ試験液セット……P.7・21
保証書……P.7・40
ホース固定吸盤……P.7・14
ホース接続方法……P.13
ホースバンド……P.7・13

マ行
メロディ……P.20・28・29・35・37
モニター切替スイッチ……P.8

ヤ行
湯水混合栓……P.10

ワ行
１ウェイ給水ホース……P.7